2027年度

東北大学大学院
情報科学研究科

博士課程後期3年の課程
下期 学生募集要項
（2027年4月進学・編入学）

試験日程

【日程Ⅰ】2027年1月30日（土）～1月31日（日）

【日程Ⅱ】2027年3月2日（火）～3月4日（木）

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し，志願者への緊急の連絡が必要となった場合は，以下のウェブサイトでお知らせします。
https://sites.google.com/tohoku.ac.jp/gsis-exam/

2026年11月

２０２７年度
東北大学大学院情報科学研究科
博士課程後期３年の課程学生募集要項
（２０２７年４月進学・編入学）

試験日程　【日程Ⅰ】(1,5,6,7群)：２０２７年１月３０日（土）～１月３１日（日）
　　【日程Ⅱ】(2,3,4群)　：２０２７年３月２日（火）～３月４日（木）

２０２６年１１月

アドミッション・ポリシー

東北大学大学院情報科学研究科は，情報科学に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える学際性並びに数理科学的・社会科学的基礎を有し，社会のニーズを敏感に察知するとともに，自ら問題を発見し，実世界データサイエンスに関する諸問題の解決を文理融合の立場から具体的に推進しうる研究者，高度職業人の育成を目指します。本研究科が目指す新しい“情報科学”の創造に貢献できる人を育てるため，本研究科が培ってきた成果をさらに推し進めようとする学生，いくつかの分野にまたがった研究を積極的に進めようとする学生，すでに学んだところとは異なる分野の研究を志す学生，また，多様なバックグラウンドを有する外国人留学生や社会人などの受け入れを推進します。

具体的には，学際性並びに数理的基礎に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人，さらには，学際科学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

このため，学生の受け入れにあたっては，一般選抜，早期卒業生選抜，社会人選抜，外国人留学生等選抜及び推薦入学特別選抜の区分を設けて入学試験を実施し，これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。選抜は，研究科内の学術的専門性により７つの群に分けて行い，それぞれの群で，博士課程前期２年の課程，博士課程後期３年の課程のそれぞれにおいて，その特性に合わせて筆答試験，小論文，口述試験の中から適切な選抜方法を選択して設定することで行います。

（博士課程後期３年の課程）

一般編入学選抜，本学他研究科からの進学試験及び外国人留学生等編入学選抜では，高度の専門的知識とその展開力，博士課程前期２年の課程（修士課程）における研究内容，研究計画等を評価し，特にこれまでの研究実績と学際的研究者としての将来性を重視して選抜を行います。

社会人編入学選抜では，社会人としての業務歴又は研究内容，基礎学力，研究計画等を評価し，特に研究計画と研究意欲を重視して選抜を行います。

なお，入学前に，研究しようとする分野に関する最先端の研究動向を含む全般的な知識，研究に必要な資料や文献を調査・収集・整理する技能，これらの知識や情報を踏まえて独自の学問的主張を展開する能力を身につけておくことを希望します。

博士課程（後期）学生への総合的支援パッケージ

東北大学は、次代のイノベーションを担い世界で活躍する卓越した研究者の育成と、多様なセクターへの高度専門人材の供給を担うため、2026 年４月より博士課程学生への総合的な支援パッケージ『東北大学高等大学院 LEAP プログラム』を開始しました。

博士後期３年の課程すべての学生に対して、年額１２７万円以上の研究奨励費を支給する、特に優秀な学生を対象とする学位プログラム所属博士学生には、年額２４０万円の研究奨励費を支給するなど多様な支援を準備しています。ぜひ博士後期課程への進学という一歩を踏み出してください。詳細は以下ページをご確認ください。

https://pgd.tohoku.ac.jp/data/r7/LEAP20260306.pdf

１．募集する専攻及び選抜区分

専　　攻	募集人員	備　　考
情報基礎科学専攻	１１名	左記の進学（注１）および編入学の募集人員には、以下を含みます。 ・社会人編入学選抜（注２）：各専攻４名 ・外国人留学生等編入学選抜（注３）：全専攻で７名
システム情報科学専攻	１４名	
人間社会情報科学専攻	１０名	
応用情報科学専攻	１０名	
合　　計	４５名	

（注１）本学大学院博士課程前期２年の課程、修士課程又は専門職学位課程を修了し、引き続き後期３年の課程に進学する者

（注２）社会人編入学選抜に出願できる者は、社会人（注４）であって、原則として２年以上の勤務歴を有するか、２年に満たない場合は、編入学後も在職し続ける者で、２．出願資格２）のいずれかに該当する者（**p. 7～参照**）

（注３）外国人留学生等編入学選抜に出願できる者は、外国人留学生又は外国の大学において学校教育を受けた者（これらを「外国人留学生」と総称する。）で２．出願資格２）のいずれかに該当する者

（注４）社会人とは、官公庁・学校・企業等の技術者・教員・研究者等として経験を有する者である。また、職歴がない場合にも、社会人となる場合があるので、情報科学研究科教務係に問い合わせること。

（注５）**全ての編入学志願者は、事前に必ず配属を希望する研究室（分野）の受入れ予定教員に照会し、編入学後の研究計画等について、確認を受けてください。**

２．出　願　資　格

１）　進学志願者として出願できる者は、本学大学院博士課程前期２年の課程、修士課程又は専門職学位課程を２０２７年３月に修了見込みのものとします。

２）　編入学志願者として出願できる者は、次のいずれかに該当するものとします。

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者（２０２７年３月までに取得見込みの者を含む。）

(2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（２０２７年３月までに取得見込みの者を含む。）

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（２０２７年３月までに取得見込みの者を含む。）

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（２０２７年３月までに取得見込みの者を含む。）

(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（２０２７年３月までに取得見込みの者を含む。）

(6) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和４９年文部省令第２８号）第１６条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（２０２７年３月までに認められる見込みの者を含む。）

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第１１８号）

① 大学を卒業し、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

② 外国において学校教育における１６年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、２０２７年３月末日までに２４歳に達するもの

（注６）出願資格(7)又は(8) によって出願しようとする者は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ情報科学研究科教務係に照会し、本研究科が指定する書類を２０２６年１１月１６日までに提出してください。

３．オンライン出願手続方法及び出願期間

オンライン出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

１　募集要項の確認・必要書類の取得

・本募集要項で、出願資格（１～２ページ）や提出書類（３～６ページ）等をよく確認してください。

・提出書類のうち「卒業（見込）証明書」、「成績証明書」等の証明書類は、事前に在籍（出身）大学等に発行を依頼してください。

２　検定料の支払い

・本募集要項５ページの指示に従い、ＡＴＭ(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、指定された銀行口座に振り込んでください。支払う際には所定の手数料がかかります（出願者負担）。

・振込後、ＡＴＭの利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のコピー等、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものを「検定料納付確認書」に貼り付けてください。

【注】出願登録、検定料の納入だけでは、出願したことになりません。

３　ＴＡＯ出願登録サイトで出願登録

・The Admissions Office のウェブサイトにアクセスし、アカウント作成後、出願者の情報等の必要事項を入力してください。https://admissions-office.net/

・提出書類のうち、アップロード書類を登録してください。

・**登録後は、登録した内容は変更できません**。登録するときは、誤りのないように確認しながら慎重に行ってください。

・一時保存の機能がありますので、確認などに有効に利用してください。

・出願が完了すると、「出願完了のお知らせ」がメールに届きます。

４　出願書類の発送（１月８日（金）必着）

・提出書類のうち、郵送書類を「**速達・簡易書留**」で郵送してください。募集要項に記載された期日までに到着しない場合、出願は受け付けませんので、注意してください。

出願手続は、検定料の納入を経て、インターネット上での出願情報の登録、出願期間内に必要な出願書類を速達・簡易書留郵便で本学に発送（期間内必着）することで完了します。

検定料の納入及びインターネット上での出願情報の登録だけでは出願手続が完了しませんので注意してください。

志願者は、指定のオンライン出願システム The Admissions Office（以降、TAO システムと表記します。）を使って下記の手順に従い、出願期間内に出願手続きを行ってください。

【方法】

１．下記 URL にアクセスし、会員登録をクリックするとアカウント作成の画面が出ますので、必要事項を入力してアカウントを作成してください。
https://admissions-office.net/

２．アカウント作成後、上記 URL からメールアドレスとパスワードを入力してログインし、「募集検索」メニューを利用し「東北大学/情報科学研究科」を検索し、TAO システム及び下記の指示に従って出願してください。

３．出願に必要な書類は、以下の表のとおりです。TAO システムに入力またはアップロードする書類（A）と郵送で提出する書類（B）がありますので注意してください。
TAO システムへのアップロードの際に使用できるデータは、写真票のための写真ファイル及び PDF ファイルに限ります。なお、出願資格(7)又は(8)により出願する場合、資格審査のために提出した書類は、改めて提出する必要はありません。また、進学志願者の検定料は不要です。

【出願期間】

（A）TAO システムでの出願期間
２０２６年１２月２４日（木）９：００から２０２７年１月８日（金）１６：００（日本時間）まで

（B）郵送提出書類の受付期間
受付期間：２０２６年１２月２４日（木）から２０２７年１月８日（金）まで（受付期間最終日必着）
郵 送 先：東北大学情報科学研究科教務係
〒980-8579　仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

〇すべての選抜に共通する事項

・郵送提出書類は、以下の表【編入学志願者及び本学他研究科からの進学志願者】「No. 10 郵送書類提出用封筒」に同封のうえ、速達・簡易書留郵便で郵送してください。
・窓口で提出する場合は、以下の表「No. 10 郵送書類提出用封筒」に同封のうえ、上記受付場所に設置の出願書類受付用ボックス（受付時間：土・日曜日、祝日及び年末年始１２月２６日～１月３日を除く午前９時から午後４時３０分まで）に提出してください。
・同一志願者が今回の下期学生募集において日程Ⅰ及び日程Ⅱを併願することはできません。

※証明書は日本語又は英語で発行されたものを提出してください。

【本研究科からの進学志願者】

No.	提出書類等	摘　要	提出方法
1	**進学願書及び履歴書**	TAO システムの進学・編入学願書フォームに必要事項を入力してください。	A
2	**受　験　許　可　書**	有職者で、在職のまま進学する者は所属長が発行したものを提出してください（社印等のあるもの・様式任意）。	A
3	**郵送書類提出用封筒あて名票**	下記 URL から所定のあて名票ファイルをダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html	A

（注７）現在の指導教員と進学志願先の受入れ予定教員が異なる場合は、成績証明書を提出してください。

【編入学志願者及び本学他研究科からの進学志願者】

No.	提出書類等	摘　要	提出方法
1	**進学・編入学願書及び履歴書**	TAO システムの進学・編入学願書フォームに必要事項を入力してください。	A
2	**写真票**	TAO システムの写真票フォームに必要事項を入力してください。 ・正面向・上半身・無帽・無背景の３か月以内に撮影したカラー写真（縦４：横３の比率） ・アップロードできるファイルの拡張子は .jpeg .jpg で、ファイルサイズの上限は２０MB です。	A
3	**修了（見込）証明書又は学位授与(見込)証明書等**	出身大学の学長又は大学院研究科長の発行する修了（見込）証明書、又は大学改革支援・学位授与機構が発行する修士の学位授与（見込）証明書、若しくは最終出身学校等の長の発行する修了（見込）証明書。 ただし、出願資格（６）により出願する者は、上記に代えて、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者であることを記した（見込）証明書を提出すること。 外国の大学が出身の場合は、取得した（取得する）学位がわかるものを提出すること。	B
4	**成績証明書**（出身大学院等）	出身大学の学長又は大学院研究科長、又は最終出身学校等の長が発行したもの。	B
	成績証明書（出身大学（学部））	出身大学の学長又は学部長が発行したもの。 ただし、出願資格２）の(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は(6)により出願する者のみ提出すること。	B
5	**英語スコアシート** **有効となる試験** **・TOEFL iBT® Test（Home Edition の扱いは群により異なる）** **・TOEIC® Listening & Reading 公開テスト** **以下のいずれかの書類を提出すること。(注８)** **・TOEFL®Test Taker Score Report**（受験者用控えスコア票） **・TOEIC®Test Official Score Certificate**（公式認定証） **・TOEIC デジタル公式認定証** ※提出しない場合の英語の評価は0点となる。（ただし、機械・知能系群（3群）を希望する編入学希望者は提出が必須要件。） ※本学他研究科からの進学志願者で機械・知能系群（3群）を希望する者は提出不要。	情報・生命系群（２群)、機械・知能系群（３群)、土木工学群（４群)、言語・メディア群（５群)、心理・哲学群（６群）及び社会科学群（７群）の一般編入学選抜、本学他研究科からの進学試験及び外国人留学生等編入学選抜の志願者は、入学試験初日から過去２年以内に受験した TOEFL®Test 又は TOEIC®Test スコアシートを TAO システムにアップロードしてください。 TOEFL iBT® Home Edition の扱いは群により異なります。 英語を母語とする学生は、願書受付期間最終日２日前までに情報科学研究科教務係へ問合せてください。	
		TOEFL®Test Taker Score Report（受験者用控えスコア票）を TAO システムにアップロードし、米国 ETS から本研究科に願書受付期間最終日２日前までにオンラインスコアが到着するように手配してください。 本研究科 DI コード：2149	A
		TOEIC®公開テスト（海外で受験した者） Official Score Certificate（公式認定証）を TAO システムにアップロードし、原本を郵送で提出してください。	A と B
		TOEIC®公開テスト（日本国内で受験した者） TAO システムに「TOEIC デジタル公式認定証」の URL をコピー&ペーストしてください。また、「TOEIC デジタル公式認定証」をアップロードしてください。	A

6	**受　入　承　諾　書**	下記 URL から所定の受入承諾書をダウンロードし、受入予定教員に作成してもらったものを提出してください。 https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html （受入れ予定教員が作成し、自署又は押印したもの）	A
7	**修士論文（コピー可）**	ただし、修士論文がない場合は、これに代わる研究成果を表す論文等を提出すること。	A 又は B
8	**検　　定　　料** **３０，０００円を１月８日までに右記により支払いのうえ、「検定料納付確認書」を提出すること。**	①下記URLから所定の検定料納付確認書ファイルをダウンロードしてください。 https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html ②検定料は、ＡＴＭ(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、下記により納入し、ＡＴＭの利用明細（写）又はインターネットバンキングの振込完了画面のコピー（振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるもの）を検定料納付確認書に貼り付けてください。 ※振込依頼人名は、必ず志願者本人のカナ氏名としてください。 ※振込手数料は、志願者本人負担となります。 金 額：３０，０００円 納入期限：１月８日【期限厳守】 銀 行：三菱ＵＦＪ銀行 銀行コード：０００５ 支 店：わかたけ支店 支店コード：８０９ 預金種別：普通 口座番号：２２５９３９１ 口座名義：国立大学法人東北大学 カ ナ：ﾀﾞｲ)ﾄｳﾎｸﾀﾞｲｶﾞｸ ③２０２７年３月に本大学大学院博士課程前期２年の課程、修士課程又は専門職学位課程を修了見込みの者で本研究科の博士課程後期３年の課程に進学しようとする者、大学院編入学後も引き続き国費外国人留学生であるため延長申請を行う者（申請予定の者を含む）又は入学検定料免除申請者は納付不要です。 災害の被災者に対する入学検定料の免除については、本研究科ウェブサイトをご参照ください。 https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html ④海外在住の方は、事前に情報科学研究科教務係までご連絡ください。	A
9	**住民票（在留資格が明記されたもの）**	日本に在留する外国人（在留期間が 90 日を超える者）のみ提出。市区町村長の発行のもので 3 か月以内に発行されたもの。	B
10	**郵送書類提出用封筒**	市販の角形２号封筒（約 24cm×約 33cm）を準備のうえ、下記 URL から所定のあて名票ファイルをダウンロードし、必要事項を記入・カラー印刷のうえ、封筒の表に貼り付けてください。 https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html	B
11	**そ　　の　　他**	言語・メディア群（５群）を志望する者は、修士論文（コピー可）に加えて、研究計画書（A4 で 2000 字程度）を提出すること）。	A

提出方法（A）TAO システムに入力またはアップロードする書類
（B）郵送で提出する書類

TOEFL,TOEFL iBT,TOEFL ITP および TOEIC はエデュケーショナル・テスティング・サー

ビス(ETS)の登録商標です。

（注８）TOEFL iBT® Test および TOEIC® Listening & Reading 公開テストのいずれかの試験の成績を採用します。**団体受験用の TOEFL ITP® Test および TOEIC® IP Test は認めません。**タイプの異なる複数の試験のスコアを提出することもできます。出願時（願書受付期間最終日まで）に提出しない者は、英語の評価は 0 点となります（ただし、機械・知能系群（３群）を希望する編入学希望者は提出が必須要件）。また、本学他研究科からの進学志願者で機械・知能系群（３群）を希望する者は提出不要。TOEFL iBT® Test については、『Test Date スコア』のみを出願スコアとして利用します。（『MyBest™スコア』は利用しません）

なお、提出が必要な志願者は次のとおりです。詳細は、**p.11～（日程Ⅰ）及び p.16～（日程Ⅱ）**を参照してください。

・情報・生命系群（２群）、機械・知能系群（３群）、土木工学群（４群）、言語・メディア群（５群）、心理・哲学群（６群）、社会科学群（７群）：一般編入学選抜志願者、本学他研究科からの進学試験志願者及び外国人留学生等編入学選抜志願者

ただし、１群、２群、３群、４群、５群、６群及び７群については、英語を母語とする志願者は願書受付期間最終日２日前までに情報科学研究科教務係へ個別に問い合わせてください。

◎ 社会人編入学選抜及び外国人留学生等編入学選抜の志願者は、上記書類のほか、それぞれ次の書類を提出してください。

〔社会人編入学選抜志願者〕

No.	提出書類等	摘　要	提出方法
1	**受　験　許　可　書**	在職者のみ。所属長の発行したもの（社印等のあるもの・様式任意）。	A
2	**在　職　証　明　書**	在職期間、職務内容、身分を記載し、所属長の発行したもの（社印等のあるもの・様式任意）。	A
3	**志　願　理　由　書**	関心をもつ分野、将来の目標等（A4 判用紙に記載したもの）。	A
4	**研　究　計　画　書**	A4 判用紙に記載したもの（2,000 字程度）。	A
5	**研 究 経 過 説 明 書**	修士論文又は勤務先での研究業績等の内容説明（A4 判用紙に記載したもの）。	A
6	**研 究 業 績 リ ス ト**	研究論文や特許のリスト（連名の場合は自己の貢献度を%表示する。A4 判用紙に記載したもの）。	A

〔外国人留学生等編入学選抜志願者〕

No.	提出書類等	摘　要	提出方法
1	**推　　薦　　書**	出身大学院の指導教員またはそれに準ずる者が作成したもの（様式任意）。ただし、日本国内の大学院を修了した者又は２０２７年３月までに修了見込みの者は、提出する必要はない。	A
2	**そ　　の　　他**	学力を表す論文・報告書がある場合は提出すること。	A 又は B
3	**国費外国人留学生証明書**	他大学に在籍している国費外国人留学生のみ（在籍大学の発行する証明書）	B
4	**受　験　許　可　書**	有職者のみ。所属長の発行したもの（社印等のあるもの・様式任意）。	A

提出方法（A）TAO システムに入力またはアップロードする書類
（B）郵送で提出する書類

４．選　抜　方　法

１）本研究科からの進学試験

選抜は、博士課程前期２年の課程の成績及び人物考査等により判断します。

２）一般編入学選抜、本学他研究科からの進学試験及び外国人留学生等編入学選抜

選抜は、原則として、筆答試験、口述試験、成績証明書及びその他の提出書類を総合して判断します。

ただし、筆答試験を実施しない群もありますので、**p.11～（日程Ⅰ）及びp.16～（日程Ⅱ）**の「専門試験科目群毎の試験日時及び試験内容」を確認してください。

志願者は、「研究室（分野）一覧」**(p.21～)**及び本研究科ウェブサイト（https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/laboratory/）を参照して配属希望の研究室（分野）を選択し、その研究室（分野）の専門試験科目群の筆答試験と口述試験を受験してください。（筆答試験を実施しない群もあります。）

群番号、研究室番号及び専攻の対応は、表－１のとおりです。また、各専門試験科目群の試験内容は、**p.11～（日程Ⅰ）及びp.16～（日程Ⅱ）**に記載のとおりです。

なお、本学他研究科からの進学志願者で本研究科の受入れ予定教員が修士論文の審査委員となっている場合、出身研究科前期課程の成績をもって筆答試験に代えることがあります。

表－１

専門試験科目群		研究室番号	専攻
群番号	名称		
1	数学群	A01-1, A01-2, A02-1, A02-2, A03, A04	情報基礎科学専攻
		B01-1, B01-2, B02-1, B02-2, B03	システム情報科学専攻
2	情報・生命系群	A05, A08, A09, A10, A11, A13 A14, A16, A18-1, A18-2, A21, A22	情報基礎科学専攻
		B04, B05, B06, B07, B08, B11, B12-1, B12-2, B13, B15, B16	システム情報科学専攻
		D04, D07-1, D07-2, D08-1, D08-2, D10, D11, D13-1, D13-2, D15, D16	応用情報科学専攻
3	機械・知能系群	A06, A12, A15-1, A15-2, A19-1, A19-2	情報基礎科学専攻
		B09, B10-1, B14, B17, B18	システム情報科学専攻
		D03, D09-1, D09-2, D14	応用情報科学専攻
4	土木工学群	C11-1, C11-2, C12-1, C12-2, C13-1, C13-2	人間社会情報科学専攻
5	言語・メディア群	C01, C06, C14, C15-1, C15-2	人間社会情報科学専攻
6	心理・哲学群	C02, C03, C05, C17, C18	人間社会情報科学専攻
		D06	応用情報科学専攻
7	社会科学群	C07, C08, C09, C10	人間社会情報科学専攻

※上記のほか、以下の受験方法を選択することができます。この受験方法を希望する者は、２０２６年１１月１６日までに必ず情報科学研究科教務係及び配属を希望する研究室（分野）の受入れ予定教員に問い合わせてください。

筆答他群受験　筆答試験は、他の専門試験科目群で受ける。（希望理由によっては許可されない場合もあります。）

・試験日程Ⅰに属する群（1,5,6,7群）の志願者は、筆答試験受験群として試験日程Ⅱに属する群（2,3,4群）を選択することはできません。
同様に、試験日程Ⅱに属する群（2,3,4群）の志願者は、筆答試験受験群として

試験日程Ⅰに属する群（1, 5, 6, 7 群）を選択することはできません。

・数学群（１群）は筆答試験を実施しないため、筆答試験受験群として数学群を選択することはできません。また、数学群の入学志願者は、この受験方法を選択することはできません。

・土木工学群（４群）及び言語・メディア群（５群）は筆答試験（専門科目）を実施しないため、筆答試験受験群としてこれらの群を選択することはできません。また、土木工学群及び言語・メディア群の入学志願者は、この受験方法を選択することはできません。

(1) 選抜試験日程

日程Ⅰにおいては２０２７年１月３０日から１月３１日までの間に **p. 11～**の日程により、日程Ⅱにおいては２０２７年３月２日から３月４日までの間に **p. 16～**の日程により、専門試験科目群ごとに行います。

(2) 試験会場及び試験日時

試験会場及び詳細については、TAO システムにより受験票を送付する際にお知らせします。

試験日時等については、後掲（**p. 11～（日程Ⅰ）及び p. 16～（日程Ⅱ）**）の「専門試験科目群毎の試験日時及び試験内容」を参照してください。

３）社会人編入学選抜

社会人編入学選抜は、官公庁・学校・企業等の技術者・教員・研究者等として、原則として２年以上勤務した経験がある者、又は勤務経験が２年未満の場合は、編入学後も技術者・教員・研究者の身分を有する者を対象とします。社会人が職場での経験を勉学・研究に生かすとともに、さらにその知識・技術をリフレッシュし、あるいは新たな分野の知識・技術を修得し、創造的能力を発展させることを目的としています。

選抜に当たっては、原則として小論文、口述試験及び提出書類の審査によって社会人としての業務歴又は研究内容、基礎学力の評価等を総合的に判断します。（小論文試験を実施しない群もあります。）また、専攻しようとする研究分野とこれまでの業務歴・研究歴との関係を重視します。

各専門試験科目群の試験日程及び試験内容は、**p.15（日程Ⅰ）及び p.20（日程Ⅱ）**に記載のとおりです。また、試験会場は、前記２）一般編入学選抜、本学他研究科からの進学試験及び外国人留学生等編入学選抜に同じです。

５．合格者の発表

日程Ⅰにおいては２０２７年２月５日午後５時頃に、
日程Ⅱにおいては２０２７年３月９日午後５時頃に、
合格者の受験記号番号を本研究科ウェブサイト（https://www.is.tohoku.ac.jp/）
に掲載し、合格者に対しては、後日 TAO システムにより合格通知書を送付します。

６．長期履修学生制度の適用

本研究科では、職業を有している等の事情（注９）によって、標準修業年限である３年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了する（注１０）ことを願い出た者については、審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といいます。

この制度に関する照会は随時受付けますが、適用申請方法等については、合格者発表後に送付する進学及び編入学手続に関する書類で通知します。

（注９）該当者：　①企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者
②出産、育児、介護等を行う必要のある者
③その他、本研究科が適当と認める者

（注１０）在学年限は６年を超えることはできません。ただし、許可された在学年限の短縮を願い出ることはできます。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意はしません。

７．進学及び編入学手続

合格者には、進学及び編入学手続案内を郵送します。
手続期間は、２０２７年３月１０日から３月１５日です。（土日除く）

８．必　要　経　費

(1) 進 学 者
　授業料前期分　　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）
(2) 編入学者
　入　　学　　料　　282,000 円（予定額）
　授業料前期分　　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

(1)、(2)共通
（注１１）東北大学在学中の授業料は、指定銀行の預金口座からの自動引落しにより、大学に納付していただきます。なお、上記金額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

９．注　意　事　項

(1) 出願後は、出願取下げ、出願書類の内容変更は認めません。また、出願書類及び検定料は返付しません。
(2) 出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
(3) 入学前に重大な不祥事・迷惑行為等を起こし、または関与した場合には、合格を取り消すことがあります。入学後であっても、同様の理由により入学許可を取り消すことがあります。
(4) 受験票は、TAO システムからダウンロードしてください。試験日７日前になってもダウンロードできない場合は、情報科学研究科教務係に問い合わせてください。
(5) 受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、相談を希望する者は、次の事項を記載した申出書を提出してください。申出書の様式は情報科学研究科教務係に問い合わせてください。申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。
　＊相談の期限：２０２６年１１月１６日まで
　＊申出書に記載する内容
　　① 相談者の氏名・住所・電話番号
　　② 出身大学等
　　③ 受験上配慮を希望する事項
　　④ 修学上配慮を希望する事項
　　⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
　　⑥ 日常生活の状況
　　⑦ その他参考となる資料（現に治療中の者は、医師の診断書を添付）
(6) 情報科学研究科の入学試験成績開示は本学情報公開室が対応窓口です。
　https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html
(7) 個人情報の取り扱いについて
　① 本学が保有する個人情報は,「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」等の法令を遵守するとともに,「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い，個人情報保護に万全を期しています。
　② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入学者の選抜，入学手続，入学前教育，追跡調査等，入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等），修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係，並びに調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。)に利用します。
　③ 入試・教務関係の業務については，本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。
(8) 教育・学習データ利活用について

本学では，教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下，「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やＡＩ技術を用いて分析し，エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため，「教育・学習データ利活用宣言」，「東北大学教育・学習データ取扱８原則」，「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め，教育・学習データを有効かつ適正に利活用し，本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱います。

URL：https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/

(9) 本学では、外国為替及び外国貿易法に基づき、国立大学法人東北大学安全保障輸出管理規程を定め、外国人留学生等の受入れに際し審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究テーマに制約がかかる場合があります。

２０２６年１１月

東北大学大学院情報科学研究科
〒980-8579　仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09
電話（０２２）７９５－５８１４
e-mail: is-kyom@grp.tohoku.ac.jp
https://www.is.tohoku.ac.jp/

専門試験科目群毎の試験日時及び試験内容

【日程Ⅰ】：２０２７年1月３０日～３１日

【日程Ⅰ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**一般編入学選抜及び本学他研究科からの進学試験**

※各群においては、成績証明書の内容によって筆答試験を免除することがあります。

	群番号１　　数学群
口 述 試 験	１月３０日　開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）の内容又は主として研究した数学の分野について 20 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）。 希望する研究分野についての基礎学力、関連事項の理解度を確認する試問を含む。 以下の書類各 5 部を当日持参すること： ・日本語による発表内容の概要（A4 版用紙 1 ページ程度） ・英語による発表内容の概要（A4 版用紙 1 ページ程度） ・入学後に希望する研究テーマの概要（日本語で A4 版用紙 1 ページ程度）

	群番号５　　言語・メディア群
筆 答 試 験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
口 述 試 験	１月３０日又は１月３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容、修士論文の内容、入学後の研究計画について 30 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）、25 分程度で試問する。研究計画は、以下の専門分野に関するものとする。 言語系:統語論・形態論、意味論、歴史言語学、計算言語学 メディア系:メディア研究、文化研究、情報リテラシー論、教育工学 なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図版等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 4 部持参すること。

	群番号６　　心理・哲学群
筆 答 試 験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
	専門科目　　１月３０日　１０：００～１３：００ 心理学（神経・生理、感覚・知覚、認知、学習・記憶、言語・思考、心理統計）、哲学に関する 12 題の中から 2 題選択。 ただし、心理群（認知情報学、学習心理情報学、認知心理情報学、コミュニケーション心理学）、哲学群（世界哲学、哲学的論理学、論理分析学）のそれぞれの志望者は、それぞれ問題冊子に指定された問題から選択すること。 上記の問題に加えて、小論文を作成すること（課題は試験場で指示する）。
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）について 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可。）。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図表等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

	群番号７　　社会科学群
筆答試験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
	専門科目　　１月３０日　１０：００～１３：００ 以下のうち１つの学系を選択 社会学系：社会学理論、地域社会学、市民社会論、社会調査法を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 政治学系：現代政治学、政治学方法論、比較政治学、政治意識論を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 経済学系：ミクロ経済学、応用経済学、統計学、経済数学を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 必要に応じて電卓を出題者が用意する。 ※受験する学系（社会学系、政治学系、あるいは経済学系）を願書の専門受験科目群名（社会科学群）と併せて記入すること。出願後に受験する学系を変更することは認めない。
口述試験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）について 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。10 分程度で試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

【日程Ⅰ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**外国人留学生等編入学選抜**

※各群においては、成績証明書の内容によって筆答試験を免除することがあります。

	群番号１　　数学群
口 述 試 験	１月３０日　開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）の内容又は主として研究した数学の分野について 20 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）。 希望する研究分野についての基礎学力、関連事項の理解度を確認する試問を含む。 以下の書類各 5 部を当日持参すること： ・英語による発表内容の概要（A4 版用紙 1 ページ程度） ・入学後に希望する研究テーマの概要（日本語又は英語で A4 版用紙 1 ページ程度）

	群番号５　　言語・メディア群
筆 答 試 験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容、修士論文の内容、入学後の研究計画について 30 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）、25 分程度で試問する。研究計画は、以下の専門分野に関するものとする。 言　語　系:統語論・形態論、意味論、歴史言語学、計算言語学 メディア系:メディア研究、文化研究、情報リテラシー論、教育工学 なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図版等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 4 部持参すること。

	群番号６　　心理・哲学群
筆 答 試 験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
	専門科目　　１月３０日　１０：００～１３：００ 心理学（神経・生理、感覚・知覚、認知、学習・記憶、言語・思考、心理統計）、哲学に関する 12 題の中から 2 題選択。 ただし、心理群（認知情報学、学習心理情報学、認知心理情報学、コミュニケーション心理学）、哲学群（世界哲学、哲学的論理学、論理分析学）のそれぞれの志望者は、それぞれ問題冊子に指定された問題から選択すること。 上記の問題に加えて、小論文を作成すること（課題は試験場で指示する）。
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）について 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可。）。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図表等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。本学出身の外国人留学生については上記の発表は不要である。ただし、修了（予定）の論文内容、編入学後の研究希望等について試問する。

	群番号７　　社会科学群
筆答試験 ※	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT Home Edition のスコアシートも認める。
	専門科目　　１月３０日　１０：００～１３：００ 以下のうちから１つの学系を選択 社会学系：社会学理論、地域社会学、市民社会論、社会調査法を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 政治学系：現代政治論、政治学方法論、比較政治学、政治意識論を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 経済学系：ミクロ経済学、応用経済学、統計学、経済数学を範囲とする 4 問題から 2 問題選択 英語で解答することもできる。必要に応じて電卓を出題者が用意する。 ※受験する学系（社会学系、政治学系、あるいは経済学系）を願書の専門受験科目群名（社会科学群）と併せて記入すること。出願後に受験する学系を変更することは認めない。
口述試験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）について 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。10 分程度で試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。発表は英語で行うこともできる。

【日程Ｉ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**社会人編入学選抜**

	群番号１　　数学群
口 述 試 験	１月３０日　開始時刻については別途連絡する。 勤務先において又は個人で主として研究した数学の分野について 20 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）。 希望する研究分野についての基礎学力、関連事項の理解度を確認する試問を含む。 以下の書類各 5 部を当日持参すること： ・日本語による発表内容の概要（A4 版用紙 1 ページ程度） ・英語による発表内容の概要（A4 版用紙 1 ページ程度） ・入学後に希望する研究テーマの概要（日本語又は英語で A4 版用紙 1 ページ程度） ただし、日本語を母語としないものは、日本語による発表内容の概要は必要ない。

	群番号５　　言語・メディア群
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 これまでの研究（業務）及び入学後の研究計画について 30 分程度で発表する（PC プロジェクター使用可）、25 分程度で試問する。研究計画は、以下の専門分野に関するものとする。 言語系:統語論・形態論、意味論、歴史言語学、計算言語学 メディア系:メディア研究、文化研究、情報リテラシー論、教育工学 なお、発表内容に関する資料（発表要旨・図版等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 4 部持参すること。

	群番号６　　心理・哲学群
小　論　文	１月３０日　１０：００～１１：３０ テーマは当日提示する。
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 勤務先における研究（業務）内容及び入学後の研究計画を 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図表等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

	群番号７　　社会科学群
小　論　文	１月３０日　１０：００～１３：００ 試験時に指示される課題から 1 題を選択し小論文を作成すること。 社会学・政治学・経済学の範囲から希望研究分野に関連した課題が出題される。
口 述 試 験	１月３０日又は３１日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 勤務先における研究（業務）内容を 20 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。10 分程度で試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨・図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

専門試験科目群毎の試験日時及び試験内容

【日程Ⅱ】：２０２７年３月２日～３月４日

【日程Ⅱ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**一般編入学選抜及び本学他研究科からの進学試験**

※各群においては、成績証明書の内容によって筆答試験を免除することがあります。

	群番号２　　情報・生命系群
筆答試験 **※**	英　　語 入学試験初日から過去２年以内に受験した TOEFL®Test 又は TOEIC®Test のスコアシートを出願時に提出すること。スコアシートとは TOEFL®Test の場合は Test Taker Score Report（受験者用スコアレポート）であり、TOEIC®Test の場合は Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）である。TOEFL iBT® Home Edition のスコアも認める。 TOEFL®Test Taker Score Report を送付する場合は、願書受付期間最終日２日前までに、志願者がスコアを本研究科に直送するよう各自受験者専用サイト ETS アカウント（My TOEFL Home）上で依頼すること（送付のための本研究科 DI コードは 2149）。
	基礎専門科目　　３月２日　９：４０～１１：２０（集合時間　９：００） 物理・情報系：電磁気学、電気回路、計算機ハードウェア、計算機ソフトウェア、物理、数学基礎の 6 題から 2 題選択 医学・生物系：バイオインフォマティクス、分子生物学、健康科学の 3 題から 2 題選択
	注）受験する系（物理・情報あるいは医学・生物）を願書の専門試験科目群名（情報・生命系群）と併せて記入すること。また、各科目の出題範囲については工学研究科電子情報システム・応物系教務担当（TEL:022-795-7185）に照会するか、あるいは https://www.ecei.tohoku.ac.jp/ecei_web/admission/ のウェブサイトで確認すること。
口述試験	３月２日又は３月３日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（作成中のものも含む）の内容について 20 分程度で発表。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

	群番号３　　機械・知能系群
筆答試験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT® Home Edition のスコアも認める。 スコアシートの提出を免除された英語を母語とするネイティブの志願者を除き、願書受付期間内に、スコアシートを提出できない場合は、出願を受理しない。指定期日までに提出されなかった場合には、「不合格」とする。
口述試験	３月４日　集合時間は別途連絡する。 修士論文（現在作成中のものを含む）あるいはそれに相当するもの，及び博士後期課程入学後の研究計画の内容を発表。発表の内容について試問する。 なお、発表する内容に関する配付資料については、事前に受入教員に確認し、必要部数等を準備すること。

	群番号４　　土木工学群
口 述 試 験	３月２日又は３日　試験日時については別途連絡する。 　出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）の内容を 15 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。発表の内容、志望動機、入学後の研究に関する希望等について試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 8 部持参すること。 　国外からの受験者については、オンラインで口述試験を実施することがある。
筆 答 試 験 **※**	英　　語 　入学試験実施日から過去２年以内に受験した TOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートを出願時に提出すること。 TOEFL iBT®Home Edition のスコアは認めない。

【日程Ⅱ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**外国人留学生等編入学選抜**

※各群においては、成績証明書の内容によって筆答試験を免除することがあります。

	群番号２　　情報・生命系群
筆答試験 **※**	基礎専門科目　　３月２日　９：４０～１１：２０（集合時間　９：００） 物理・情報系：電磁気学、電気回路、計算機ハードウェア、計算機ソフトウェア、物理、数学基礎の 6 題から 2 題選択 医学・生物系：バイオインフォマティクス、分子生物学、健康科学の 3 題から 2 題選択
	英　　語 入学試験初日から過去２年以内に受験した TOEFL®Test 又は TOEIC®Test のスコアシートを出願時に提出すること。スコアシートとは TOEFL®Test の場合は Test Taker Score Report（受験者用スコアレポート）であり、TOEIC®Test の場合は Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）である。TOEFL iBT® Home Edition のスコアも認める。 TOEFL®Test Taker Score Report を送付する場合は、願書受付期間最終日２日前までに、志願者がスコアを本研究科に直送するよう各自受験者専用サイト ETS アカウント（My TOEFL Home）上で依頼すること（送付のための本研究科 DI コードは 2149）。
	注意）受験する系（物理・情報あるいは医学・生物）を願書の専門試験科目群名（情報・生命系群）と併せて記入すること。また、各科目の出題範囲については工学研究科電子情報システム・応物系教務担当（TEL:022-795-7185）に照会するか、あるいは https://www.ecei.tohoku.ac.jp/ecei_web/admission/ のウェブサイトで確認すること。
口述試験	３月２日又は３月３日　実施日、開始時刻については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（作成中のものも含む）の内容について 20 分程度で発表。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

	群番号３　　機械・知能系群
筆答試験 **※**	英　　語 ４、６ページに記載にあるとおりに TOEFL もしくは TOEIC のスコアを提出すること。 TOEFL iBT® Home Edition のスコアも認める。 スコアシートの提出を免除された英語を母語とするネイティブの志願者を除き、願書受付期間内に、スコアシートを提出できない場合は、出願を受理しない。指定期日までに提出されなかった場合には、「不合格」とする。 スコアシートにおける Test Date スコアが基準（TOEFL-iBT 79 点または TOEIC 730 点）に満たない場合は「不合格」とする。
口述試験	３月４日　集合時間は別途連絡する。 修士論文（現在作成中のものを含む）あるいはそれに相当するもの，及び博士後期課程入学後の研究計画の内容を発表。発表の内容について試問する。 なお、発表する内容に関する配付資料については、事前に受入教員に確認し、必要部数等を準備すること。

	群番号４　　土木工学群
口 述 試 験	３月２日又は３日：試験日時については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容又は修士論文（現在作成中のものも含む）の内容を 15 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。発表の内容、志望動機、入学後の研究に関する希望等について試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日８部持参すること。 国外からの受験者については、オンラインで口述試験を実施することがある。
筆 答 試 験 **※**	英　　語 入学試験実施日から過去２年以内に受験した TOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートを出願時に提出すること。 TOEFL iBT®Home Edition のスコアは認めない。

【日程Ⅱ】
２０２７年４月
後期３年の課程　**社会人編入学選抜**

	群番号２　　情報・生命系群
口 述 試 験	３月２日又は３月３日　試験日時については別途連絡する。 これまでの研究（業務）の内容及び入学後の研究希望等について 20 分程度で発表。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 5 部持参すること。

	群番号３　　機械・知能系群
口 述 試 験	３月３日又は３月４日　試験日時については別途連絡する。 出身大学院で受けた教育の内容、または修士論文（現在作成中のものを含む）あるいはそれに相当するもの，及び博士後期課程編入学後の研究計画の内容を発表。発表の内容について試問する。 なお、発表する内容に関する配付資料については、事前に受入教員に確認し、必要部数等を準備すること。

	群番号４　　土木工学群
小　論　文	３月２日　９：３０～１１：００ 土木工学関連のテーマ
口 述 試 験	３月２日又は３月３日　試験日時については別途連絡する。 勤務先における研究（業務）内容について 15 分程度で発表（PC プロジェクター使用可）。発表の内容、志望動機、入学後の研究に関する希望等について試問する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等を A4 判用紙に記載したもの）を、当日 8 部持参すること。 国外からの受験者については、オンラインで口述試験を実施することがある。

２０２７年度東北大学大学院情報科学研究科「研究室(分野)一覧」

○各研究室（分野）の研究内容等は本研究科ウェブサイト（https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/laboratory/）を参照してください。教員名が（未定）とある研究室は選べません。

【2026 年 11 月 1 日現在】

群番号	名称	講座名	研究室（分野）名	研究室番号	教員名	専攻
1	数学群	情報基礎数理学講座	情報基礎数理学Ⅰ	A01-1	教授　木村　元	情報基礎科学専攻
				A01-2	准教授　BAO YUANYUAN	
			情報基礎数理学Ⅱ	A02-1	教授　須川　敏幸	
				A02-2	准教授　松原=許　宰榮	
			情報基礎数理学Ⅲ	A03	教授　田中　太初	
			情報基礎数理学Ⅳ	A04	教授　宮島　信也	
		システム情報数理学講座	システム情報数理学Ⅰ	B01-1	教授　原田　昌晃	システム情報科学専攻
				B01-2	准教授　船野　敬	
			システム情報数理学Ⅱ	B02-1	教授　内藤　貫太	
				B02-2	准教授　根元多佳子	
			統計数理学	B03	教授　荒木由布子	
2	情報・生命系群	情報応用数理学講座	数理情報学	A05	教授　大関　真之	情報基礎科学専攻
		計算科学講座	計算機構論	A08	教授　青木　孝文 准教授　伊藤　康一	
			知能集積システム学	A09	教授　張山　昌論 准教授　ウィッデヤスーリヤ　羽士太	
		ソフトウェア科学講座	ファームウェア科学	A10	教授　川本　雄一 准教授　KOKETSU RODRIGUES TIAGO	
			ソフトウェア基礎科学	A11	教授　住井英二郎 准教授　松田　一孝	
			ワイヤレスネットワーク学	A22	教授　太田　香	
		情報論理学講座	情報論理学	A13	教授　中野　圭介	
		コミュニケーション論講座	コミュニケーション論	A14	教授　長谷川　剛	
		情報セキュリティ論講座	情報セキュリティ論	A16	教授　栗林　稔 准教授　酒井　正夫 准教授　磯邉　秀司	
		データ基礎情報学講座	データ基礎情報学	A18-1	教授　島田　尚	
				A18-2	准教授　三石　大	
		大規模データ数理最適化講座	大規模データ数理最適化	A21	教授　鈴木　顕	

群番号	名称	講座名	研究室（分野）名	研究室番号	教員名	専攻
2	情報・生命系群	知能情報科学講座	アルゴリズム論	B04	教授 周 暁** 准教授 田村 祐馬	システム情報科学専攻
			知能システム科学	B05	教授 篠原 歩 准教授 吉仲 亮	
			自然言語処理学	B06	教授 坂口 慶祐	
		生体システム情報学講座	情報生物学	B07	教授 大林 武	
			情報システム評価学	B08	教授 伊藤 健洋 准教授 全 眞嬉	
		音情報科学講座	音情報科学	B11	教授 坂本 修一	
		高次視覚情報学講座	高次視覚情報学	B12-1	教授 鯉田 孝和	システム情報科学専攻
				B12-2	教授 Chia- Huei Tseng	
		情報コンテンツ学講座	情報コンテンツ学	B13	教授 北村 喜文* 准教授 藤田 和之	
		ソフトウェア構成論講座	ソフトウェア構成論	B15	教授 海野 広志	
		人工知能基礎学講座	人工知能基礎学	B16	教授 鈴木 潤 准教授 赤間 怜奈	
		応用情報技術論講座	AI応用通信技術論	D16	教授 加藤 寧	応用情報科学専攻
		応用生命情報学講座	生命情報システム科学	D04	教授 木下 賢吾 准教授 西 羽美	
		情報通信ソフトウェア学講座	情報通信ソフトウェア学	D07-1	教授 中村 隆喜	
				D07-2	准教授 阿部 亨*	
		情報ネットワーク論講座	情報ネットワーク論	D08-1	教授 菅沼 拓夫	
				D08-2	准教授 後藤 英昭	
		ブレインファンクション集積学講座	ブレインファンクション集積学	D10	教授 山本 英明	
		健康情報学講座	健康情報学	D11	教授 鈴木 健弘 教授 伊藤 千裕 准教授 井上 淳 准教授 建部 俊介	
		先端応用データ科学講座	先端応用データ科学	D13-1	教授 志賀 元紀 准教授 孫 露	
				D13-2	教授 山田 和範	
		暗号プロトコル論講座	暗号プロトコル論	D15	教授 水木 敬明	
3	機械・知能系群	高性能計算論講座	高性能計算論	A15-1	教授 滝沢 寛之	情報基礎科学専攻
				A15-2	准教授 佐藤 雅之	
		先進的計算システム論講座	先進的計算システム論	A19-1	客員教授 佐野 健太郎※	
				A19-2	客員教授 佐藤 賢斗※	

群番号	名称	講座名	研究室（分野）名	研究室番号	教員名	専攻
3	機械・知能系群	知能ロボティクス学講座	イメージ解析学	B09	教授 岡谷 貴之	システム情報科学専攻
			知能制御システム学	B10-1	教授 橋本 浩一*	
			知能ロボティクス･AI 分野	B18	教授 金崎 朝子	
		融合流体情報学講座	融合流体情報学	B14	教授 石本 淳	
		実時間計算システム論講座	実時間計算システム論	B17	教授 鏡 慎吾	
		応用情報技術論講座	身体性知能ロボット学	D03	教授 昆陽 雅司	応用情報科学専攻
		流動システム情報学講座	流動システム情報学	D09-1	教授 服部 裕司	
				D09-2	准教授 廣田 真	
		タフ・サイバーフィジカルＡＩ学講座	タフ・サイバーフィジカルＡＩ学	D14	教授 大野 和則 准教授 岡田 佳都	
4	土木工学群	人間社会計画学講座	空間計画科学	C11-1	教授 倉内 文孝	人間社会情報科学専攻
				C11-2	准教授 井上 亮	
			社会システム計画学	C12-1	教授 河野 達仁	
				C12-2	准教授 福本 潤也	
			交通制御学	C13-1	教授 赤松 隆*	
				C13-2	准教授 佐津川 功季	
5	言語・メディア群	人間情報学講座	言語情報学	C01	准教授 齊藤 いつみ	人間社会情報科学専攻
			言語テキスト解析論	C06	教授 小川 芳樹	
		メディア情報学講座	メディア文化論	C14	准教授 坂田 邦子 准教授 半田 幸子	
			情報リテラシー論	C15-1	教授 和田 裕一	
				C15-2	准教授 長濱 澄	
6	心理・哲学群	人間情報学講座	学習心理情報学	C02	准教授 細田 千尋	人間社会情報科学専攻
			認知心理情報学	C03	教授 松宮 一道	
			論理分析学	C05	教授 大森 仁	
			世界哲学	C17	教授 GRAHAM PRIEST	
			哲学的論理学	C18	准教授 SHAWN STANDEFER	
		応用生命情報学講座	認知情報学	D06	教授 松宮 一道	応用情報科学専攻
7	社会科学群	社会政治情報学講座	コミュニケーション社会学	C07	教授 岡田 彩	人間社会情報科学専攻
			政治コミュニケーション論	C08	准教授 原田 勝孝	
		社会経済情報学講座	都市社会経済システム分析	C09	准教授 伊藤 亮	
			地域計量システム分析	C10	教授 藤原 直哉	

*印の教員は、２０２８年３月退職予定です。
**印の教員は、２０２９年３月退職予定です。
※印の教員を希望する場合は１１月１６日までに必ず情報科学研究科教務係にメールでお問合せください。
教務係　is-kyom@grp.tohoku.ac.jp